

館山

# 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2011

1

会員数1,002名

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可●平成23年1月10日発行(毎月1回10日発行) 第517号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価 1部 20 円(購読料は会費に含まれています)

須  
春



## 新年あけましておめでとうございます

### ◇新年のごあいさつ

あらためて中心市街地活性化に取り組む

館山商工会議所 会頭 高橋 弘之

『個が光るイノベーション』で日本経済復活の礎を

日本商工会議所 会頭 岡村 正

『魅力あるまちづくり』の推進に向けて

館山市長 金丸 謙一

平成 23 年 知事年頭あいさつ

千葉県知事 森田 健作

経済底流を読み解く

“失われた20年”から抜け出せないわが国経済

～最も有効な処方とは?～

平成 22 年度 市内事業所永年勤続優良従業員表彰式

～ 36 名が表彰の栄に浴する～

## 無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

### 利子補給(1%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「㈱日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
保証協会の保証	不 要
貸付限度額	1,500万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 1.95% (平成23年1月1日現在)
融 資 対 象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

新年のごあいさつ

# あらためて中心市街地活性化に取り組む



館山商工会議所

会 頭 高 橋 弘 之

新年明けましておめでとう  
ございます。旧年中は会議所  
活動に対して御厚情賜わり、  
深く感謝申し上げます。

旧年10月、各地会議所は役  
員改選期を迎え当会議所では、  
高橋会頭、西郷、宮澤両副会頭、  
山本専務理事は留任、小林副  
会頭は退任、商業まちづくり  
委員長として重点事業を担当  
していただくことになりました。

後任の副会頭には新進気  
鋭の本間亨氏が就任いたしま  
した。厳しい経済環境が続き  
ますが、役員一同、団結して、  
会員事業所の繁栄、地域経済  
の発展に力を尽す所存ですの  
で、皆様には会議所活動に御  
尽力賜わりますようお願い申  
し上げます。

まず年頭、これからの活動  
方針について記述しますが、  
平成2年、バブルがはじけ、  
空白の20年間と言われた如く、  
日本の経済は良好ではなかつ  
た。地域の活性化について  
会頭として指導力発揮出来ず、  
忸怩たる思いであることをま  
ず前もって申しあげねばなり

ません。皆様も変転きわまり  
ない世界の政治、経済の動き  
を見極わめていく内に、欧米  
日本などの先進国に行く末も、  
成熟化して、経済の量的拡大  
は難しいと判断なされている  
と思います。その前提で、商  
工業者サイドから見た、戦術  
ではなく、戦略的見地から、  
館山の中心市街地の活性化方  
策を提言して行きたいと存じ  
ます。

すでに3月の予算総会で、  
重点事業をあげておりますが、  
その内のいくつかを集約しま  
すと「中心市街地活性化のた  
め、商工業者の意見を聴取し、  
街づくりの行く末を検討した  
い。テーマを分ければ①都市  
の構造（商業施設、住宅、交  
通機関、文化教育施設、医療  
施設、官公庁、その他）につ  
いて②中心市街地のインフラ  
整備（駅前空間、道路、公園、  
植栽、電灯、看板、その他）  
③ソフトとしての商業活動  
（マーケットの開設、高齢者へ  
の宅配システム他）となる  
と思います。この事業を「商業

まちづくり委員会」が担当し  
ますが、すでに街づくりにつ  
いては特任職員が「街なか情  
報発信事業」を手がけており、  
タイアップできたらと思いま  
す。なお中心市街地はどこを  
指すか、私見ですが、館山バ  
イパスと館山湾の海岸線にか  
こまれた市街地と考えます。

さて、旧年の活動について  
は、4月25日（日）には多目的  
観光棧橋の竣工式が行なわれ、  
にっぽん丸が寄港し、森田知  
事も出席されました。私ども  
が陳情を重ねた自衛艦は6月  
7日の掃海艇3隻の寄港を手  
始めに数回ありました。10月  
8日には高嶋横須賀地方総監  
の御来訪もありました。大型  
艦船の寄港も制約があり、小  
型船がつけられる浮き棧橋の  
設置要望につきましては、市  
長、議会への要望に続き、旧  
年は県下正副会頭会議におい  
て知事にもお願い致しました。  
その他の要望活動につきま  
しては、市長と同道、あるい  
は文書の提出をしましたが、  
まず、館山バイパスの那古交

差点から富浦インターチェン  
ジ出入口までの早期の4車線  
化運動がありました。次いで  
アクアラインの恒久的な通行  
料金（800円）の値下げに  
ついてですが、地元市長はも  
とより正副会頭、観光協会長  
の立場だけでなく、業界の長  
としてなど、とにかく時と場  
所と立場を変え、関係者が幾  
回となく知事などに要望を繰  
り返しました。

最後に、近年では数少ない  
ビジネスチャンスと言われた  
「渚の駅、たてやま商業施設棟  
整備・運営事業」に関する民  
間事業者の公募についての説  
明会を11月29日（月）商工会  
館で開催いたしました。不景  
気の折からか、出席者には採  
算点への不安その他があつた  
ようですが、私は一般論とし  
て、官と民が一体となつて企  
画、運営する事業の難しさを  
実感しました。

博物館、海辺の広場、飲食  
農水産物、物産販売等の複合  
施設において、コンセプトは  
アミューズメントなのか教育  
文化芸術なのか、産業振興な  
のか、それらが等分なのか。  
また年代層、客層、海と陸か  
らのお客様の来場比率予測  
その他条件によつて、建物配  
置、面積比、各建物間や上下  
階の接続状況なども変わつて  
くる訳です。一方運営まで考

えると、従来の風習を変えて、  
官と民、異業種が協調してい  
くには意識改革が必要だとも  
感じました。計画段階で民間  
としての情報発信が遅れ、悔  
やまれます。今後、行政側が  
公募で希望者よりプレゼン  
テーションを受ける際、慎重  
かつ大胆に十分検討を行なつ  
ていただきたいと思います。  
今回、金丸市長が再選され、  
おめでとうございます。今後  
とも地域商工業の振興・発展  
に向け、協力して参りたいと  
存じます。  
結びに、会議所会員の御発  
展、御健勝を御祈念申しあげ  
ます。

本・教科書・文具・ファンシー



# MIYAZAWA

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM~8:00PM

(年中無休)

あけまして おめでとうござります

副会頭

西郷隆好



新年あけましておめでとうござ  
います。  
ここ数年は、世界的に不安定  
な景気動向が続いており、中小  
企業経営者にとっては難しい経  
営判断が多くなっております。  
特に長期化する円高は、輸出・  
生産の減少のみならず、少ない  
受注をめぐる価格競争の激化や  
消費者の節約志向に一層の拍車

をかけていることが予測されます。  
しかしながら、地域に目を向  
けますと昨年 4 月には多目的観  
光棧橋が供用を開始し、今後は  
新たな交流拠点として「渚の駅」  
に期待が高まります。  
また、東京湾アクアラインや  
高速道路の料金割引社会実験に  
より、当地域への来訪者は増加  
していると聞いておりますので、

会議所といたしましてもこれら  
の恒久化や、さらなる交通イン  
フラ整備の実現に積極的に取り  
組んで参りたいと存じます。  
本年も会員の皆様の絶大なるご  
支援を賜り、地域振興の実現に  
邁進して参りたいと存じますの  
でよろしくお願い申し上げます。

副会頭

宮澤治海



新年あけましておめでとうござ  
います。  
会員の皆様におかれましては、  
恙無く新年をお迎えのこととお  
喜びを申し上げます。

経済環境は、エコカー減税、  
エコポイントに誘引された消費  
の維持もその終了により厳しく  
ならざるをえません。  
現実として、円高、デフレの

状態であり、雇用においては高  
校生、大学生の就職氷河期とし  
て象徴されています。  
しかし、そのような経済環境  
のなかにおいても、我々は、必  
死に企業の存続継続をなさねば  
なりません。  
かつてのようなバブル、急速  
な右肩上がりを望むべきもあり  
ません。

昨年においてなだらかな右肩  
上がり、現状維持も大事かと考  
えます。  
会議所においても地元企業、  
地域の活力強化、地域の発展の  
ために、よりその使命、役割を  
果たしていくかねばなりません。  
共に、情熱と英知を結集し、新  
年がそれぞれにとりまして隆盛で  
あることを御祈念いたします。

副会頭

本間 亨



新年あけましておめでとうござ  
います。  
会員の皆様には健やかな新春  
をお迎えのこととお慶び申し上  
げます。

さて、県南地域で事業をして  
いる者として、人口の減少、少  
子高齢化がより深刻化するなか、  
政府の進めている総合経済対策  
は、その効果をなかなか実感で

きないでいるのが現状でありま  
す。そうした中、館山市では昨  
年春に供用開始した多目的観光  
棧橋の基部に交流拠点施設とし  
て「渚の駅」の整備を進めており、  
これらの利活用による地域の活  
性化が喫緊の課題となっております。  
いまだ社会全般の先行き不透  
明感は拭えず、予測の難しい時

ではありますが、会員の皆様の  
ご支援・ご協力をいただきなが  
ら、この難局を乗り切ってまい  
りたいと存じます。  
本年もよろしくお願いいたし  
ます。



謹賀新年

館山商工会議所

名誉会頭

本間 明

会頭

高橋 弘

副会頭

西郷 隆好

宮澤 治海

本間 亨

専務理事

山本 佳幸

常議員

行橋 幸久

高橋 俊一

御子 重

本橋 亮

小林 和

小橋 義雄

廣井 武

佐藤 興

石渡 和

原渡 克

川名 光

丸田 善

角田 治

杉井 夫

小井 一

加藤 樹

伊藤 美

三倉 之

青平 司

望月 金

鈴木 和

角田 紀

川名 陽

川合 陽

職員一同

敏克

男己衛

新年のごあいさつ

## 『個が光るイノベーション』で日本経済復活の礎を



日本商工会議所

会 頭 岡 村 正

平成23年の新春を迎え、  
謹んでお慶び申し上げます。

### 中小企業の活力強化で 真の成長実現へ

世界経済は先進国において回復の動きが緩慢なものの、多くの新興国では内需の拡大が続いており、総じて緩やかな回復傾向にあると言えます。一方、日本経済は、昨年前半に持ち直しの動きが見られたものの、現在は足踏み状態が続いています。今後、景気の持ち直しが期待されるものの、デフレの影響に加え、依然として高い為替水準など、先行きの不透明感は払しょくできておりません。

こうした中、日本経済が自律的な景気回復を果たし、持続的な成長を実現するには、政府が策定した「新成長戦略」の具体化に、官民一体でスピード感を持って取り組むことが重要です。中でも、地域経済と雇用を支える中小企業の活

力強化なくして、真の成長実現はあり得ないと考えています。私は、新成長戦略実現会議などの場を通じて、中小企業を「新成長戦略」実現の中核的な担い手として位置付け、中小企業が参画できるより多くのプロジェクトが具現化されるよう働き掛けてまいる所存であります。

### 勇気を持って

### イノベーションに挑戦を

さて、私は、昨年11月に会員各位のご推挙をいただき、引き続き日本商工会議所会頭の任を務めさせていただくことになりました。中小企業の活力強化と地域経済の活性化という商工会議所の不変的な使命の下、「企業、地域、そして社会から、より多くの支持と信頼が得られる商工会議所」を具現すべく、全国の商工会議所の皆様の先頭に立って全力でまい進する所存です。

特に、グローバル化の進展に

伴う世界経済の構造変革の中で、地域や企業が潮流変化に的確に対応すべく、勇気を持ってイノベーションに挑戦するための取り組みに注力してまいりたいと考えております。

### 商工会議所運営の

### 3つの基本方針

地域経済の活性化や中小企業の活力強化に向けては、商工会議所自らが、これまで以上に取り組みを強化・推進することも重要であります。このため、私は再任にあたり、商工会議所の運営について、3つの基本方針を示させていただきます。

第一は、現場主義の徹底です。

私は会頭就任以来、「現場に立脚した活動こそが、商工会議所の『原点』である」とともに、『強み』である」と考え、可能な限り各地を訪れ地域の実情を直接伺い、意見交換することに努めてまいりました。

地域経済の活性化を実のあ

るもの具現するためには、この地域をどのような形にするのか、という「ビジョン」を、企業・市民・行政が共有しなければなりません。商工会議所が地域の核として先頭に立ち、コーディネーターの役割を果たす必要があります。そのためにも、地道な「全会員訪問」活動を通して、「現場の生の声」を意識していきたいと存じます。

第二は、潮流変化に對峙するイノベーションの推進です。世界的な潮流変化の波が押し寄せる中、中小企業は生き残りを懸けてイノベーションに取り組みなければならぬ時代を迎えています。

世界経済の一体化が進む中、中小企業も積極的に海外展開を図っていくことが求められています。日商では昨年を「国際化元年」と位置付けて、APEC中小企業サミットの主催等をはじめ、さまざまな取り組みを進めてまいりました。本年は「中小企業国際化支援特別委員会」を中核として、商工会議所のグローバルネットワーク化を進め、会員企業や地域の国際化への取り組み支援を強化していく所存です。

また、市場競争力を強化するためには、生産性向上が不可欠であります。ITを戦略的に活用し、具体的な業務改革に結び付けるべく、「IT経営推進専門委員会」を新設した

しました。この委員会を中心に、本格的なIT経営導入とさらなるイノベーションを促進させたいと考えております。

基本方針の第三は、商工会議所自身の「組織イノベーション」です。商工会議所自らも活動理念や組織のあり方を見直し、潮流変化に對峙する態勢を整えていかなければなりません。日商と各地商工会議所のネットワークをより強固なものとし、広域連携や農商工連携など、商工会議所の連携活動をさらに進めてまいります。

本年は第28期の実質的なスタートの年であります。これら基本方針に沿った取り組みを鋭意進めるとともに、着実な成果の積み重ねに努めてまいり所存です。同時に、大きな潮流変化に直面している時代だからこそ、商工会議所の原点に立ち返る必要があります。「商工業者の声を集約し社会に訴える」という渋沢栄一翁の思いを堅持し、日本経済の礎を築くべく、「個が光るイノベーション」の推進に注力していきたいと考えます。

結びに、皆様のご発展とご健勝をお祈り申し上げますとともに、商工会議所活動に對する一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたしま

# 『魅力あるまちづくり』の推進に向けて



館山市長

金丸謙一

新年明けましておめでとう  
ございます。高橋会頭をはじめ  
館山商工会議所の皆様には、  
爽やかな新春をお迎えの  
こととお慶び申し上げます。

また、日頃より、会員の皆  
様の強い団結のもと、本地域  
の商工業の振興・発展にご尽  
力いただくとともに、市政運  
営に対して格別なるご理解と  
ご協力を賜り、深く感謝申し  
上げます。

さて、昨今、我が国ではリー  
マンショック以降の世界的な  
金融危機に続き、折からの円  
高基調が長期化し、依然とし  
て景気の下ぶれリスクが強ま  
る状況下にあります。

政府も、「緊急総合経済対  
策」の一環といたしまして、  
各種雇用支援施策や新成長戦  
略の策定のほか、エコポイン  
トなどの景気刺激策を進めて  
まいりましたが、中小企業が  
多い地方都市におきまして  
は、その効果をなかなか実感  
できておりません。

ここ館山市におきまして  
は、中小企業支援策の一環と  
して、館山商工会議所を窓口  
としている日本政策金融公庫  
融資に係る「小規模事業者経  
営改善資金利子補給金制度」  
を2年前に新設したほか、昨  
年からは館山商工会議所への  
委託事業として「街なか情報  
発信事業」をスタートし、中  
小企業、特に小規模事業者の  
プロモートに力を注いでおり  
ます。

そうした中、館山市を取り  
巻く状況は、近年の相次ぐ  
ロードサイド型大型店の進出  
により、外部資本による競争  
が激しさを増す一方、東京湾  
アクアラインの800円化も  
定着し、交流人口が増加する  
など、明るい兆しも現れてお  
ります。

また、去る4月25日に供用  
開始となりました『多目的観  
光栈橋』とともに、その基部  
には、交流拠点施設『渚の駅  
たてやま』が平成23年度末の

完成を目指し整備を進めてお  
り、来る2月4日には、千葉  
港と館山港と伊豆大島を結ぶ  
高速ジェット船による特別ク  
ルーズ（運航実験）が、さら  
に10月中旬には「おがさわら  
丸」の2度目の寄港が予定さ  
れるなど、まさに今大きな転  
換期を迎えております。

さらに元気な館山市を目指  
し、地場産業の育成や活性化  
を図りながら、公設卸売市場  
用地跡地の農業振興交流拠点  
としての整備や、企業誘致条  
例の制定による優良中小企業  
の誘致を図ってまいります。

また、観光についても、引  
き続き、春・夏型から通年型  
観光になるように、春夏秋冬  
に応じた盛りだくさんのメ  
ニューを取り揃え、交流人口  
の増加を図りながら、平砂  
浦海岸から船形港を海岸周遊  
コースとして整備するととも  
に、スポーツ、エコ（環境）ツー  
リズムや外国人観光客の誘致  
に努めます。

これらの取組みの相乗効果  
により、交流人口の増大や滞  
在時間の延長が図られること  
になり、ひいては安房地域の  
中核都市『館山』の賑わいづ  
くりにつながるものと確信して  
おります。

そのためには、経済団体の  
要であります館山商工会議所  
並びに会員の皆様の果たす役

割は、大変重要であり、市民の  
皆様の期待も大きいものと考  
えております。

商工業者の皆様には、館山  
市を取り巻くこれら一連の変  
化を、まず「千載一遇のビジ  
ネスチャンス」と捉えていた  
だけ、また一方で、NPOな  
どの市民活動団体や学校・第  
一次産業関係者などの各種団  
体と連携を図りながら、経済  
活性化に向けた取組みに積極  
的に参画されることを期待し  
ております。

私も、この度の市長選挙に  
おきまして二期目を迎えるこ  
とができました。真価が問わ  
れる二期目となる館山市政の  
舵取り役として、職務を全う  
したいと考えておりますの  
で、今後とも、御指導・御協  
力のほど、よろしくお願い申  
し上げます。

高橋会頭をはじめ会員の皆  
様には、今後とも、目まぐる  
しい時代の変化に対応する次  
世代の「人財」育成と指導を  
お願いするとともに、館山市  
における『商工業の振興』、『魅  
力あるまちづくりの推進』に、  
なお一層のご尽力を賜ります  
ようお願い申し上げます。

結びに、館山商工会議所の  
益々のご発展と、会員の皆様  
のご健康とご多幸を心からご  
祈念申し上げ、新年の挨拶と  
いたします。

スイーツポテト

総ふさそだち

房洋堂

全国銘菓加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

http://www.boyodo.co.jp/

千葉県菓子工業組合  
統一銘菓

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

AWA Express

安房運輸株式会社

電話:本社 0470-22-0165  
館山 0470-27-6151

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

新年のごあいさつ

## 平成23年 知事年頭あいさつ



千葉県知事

森田 健作

新年あけましておめでと  
ございます。

商工会議所並びに会員事業所の皆さまには、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会が開催され、大成功のうちに幕を閉じるこ

とができました。千葉県選手団は、千葉国体では天皇杯、皇后杯獲得の完全優勝を、千葉大会でも過去最高の成績を収めました。また、620万県民が一丸となって、全国から来県した方々を「最高の笑顔」と「心のこもったおもてなし」でお迎えすることができました。商工会議所と会員事業所の皆さまにはこの場をお借りして改めてお礼申し上げます。

両大会を通じて培ったすばらしい経験を千葉県の財産として活かし、これからも多くの方々に「千葉に来てよかった」「また千葉に来たい」と言っていただけけるよう、魅力

あふれる千葉県づくりに取り組んでまいります。

なお、両大会のマスケットとして大活躍した「チーバくん」は、今年1月から本県のマスケットキャラクターになりました。これからも本県が誇る様々な魅力発信での活躍に期待しています。

さて、今年、総合計画「輝け！ちば元氣プラン」の2年目となります。県では、総合計画の基本理念である「くらし満足度日本一」の実現を目指し、各重点施策や取組を着実に効果的に実施してまいります。

経済の活性化は、総合計画が目指す目標の一つです。

昨年、年間発着枠が22万回に拡大した成田国際空港は、成田スカイアクセスの開業によりその利便性が大きく向上しています。さらに年間発着枠30万回への拡大に向けての合意も実現し、今後さらなる飛躍が期待されます。この成田国際空港の持つ高いポテン

シャルを生かし、千葉県の飛躍拠点として県内経済活性化に取組んでまいります。

東京湾アクアラインについては、料金引き下げの社会実験後の交通量が実験前に比べて約1.5倍に増加し、南房総地域を中心に観光客が増えるとともに、アクアラインの着岸地をはじめ企業の立地も進んできています。県では、「東京湾アクアライン活用戦略」に基づき、関係市町村とも連携しながら企業誘致の促進や観光の振興、関連道路網の整備推進など、県内経済に大きな成果が出るよう取組みを進めてまいります。

一方、近年の厳しい雇用・経済情勢を受け、特に若年層等の正規雇用は大変厳しい状況にあります。国では昨年11月末に4兆8500億円に上る補正予算を成立させたところですが、県としても「千葉県総合経済対策」に基づき、国と呼応する形で、緊急雇用対策の実施など雇用の場の創出や就業支援に引き続き取り組むなど、切れ目のない総合的な経済対策を実施してまいります。

本年も、皆さまとともに、「くらし満足度日本一」を実感いただける千葉県づくりに目指して、全力で県政運営に取り組み所存です。御支援、御協力をお願いいたします。

毎年1月15日から1月21日は、「防災とボランティア週間」、毎年1月17日は、「防災とボランティアの日」です。

平成7年に発生した「阪神・淡路大震災」を踏まえ、平成7年12月15日に閣議了解により設けられました。

☆ 目的  
災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実・強化を図ることとされています。

☆ 実施内容  
災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動の普及のための講演会、講習会、展示会などの行事が、国、地方公共団体、関係団体等の緊密な協力のもと全国的に実施されています。

＜引用…内閣府(防災予防担当)＞

---

\*\*\*\*\* 未だ逃走中です！ \*\*\*\*\*  
地下鉄サリン事件から長い月日がたちました。私たち警察は、絶対に捕まえる！絶対に風化させない！という強い信念を持って捜査を続けています。皆さん、これからもご協力をお願いします。

地下鉄サリン事件 平田 健 (ひらた まこと)  
地下鉄サリン事件 高橋 克也 (たかはし かつや)  
地下鉄サリン事件 藤崎 真子 (ふさき まこと)

館山警察署  
0470-23-0110 (461~463)

アクサの一生保障の医療保険 プライム2

無解約払いもどし金型終身医療保険 (09)

病気・ケガによる入院を一生保障する保険です。

ご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要)」「重要事項説明書(注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(甲斐金制度・見舞金制度・退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。また、経営者・従業員のみならず個人の自助努力による医療保障、生活保障、財産形成などのニーズにお応えする各種プランもご用意しています。貴事業所でも、ぜひ商工会議所の共済制度/福祉制度の活用をご検討ください。

アクサ生命保険株式会社 AXA  
redefining / standards

千葉支社 木更津営業所  
〒292-0838 木更津市潮浜1-17-59  
TEL0438-37-9953

www.axa.co.jp/life/

**経済底流を読み解く◆◆◆◆◆**  
**“失われた20年”から抜け出せないわが国経済**  
**最も有効な処方とは？**

我が国の名目ベースのGDP（国内総生産）は、バブル崩壊後の1990年代初頭以降、ほとんど拡大していない。その間、物価が下落したこともあり、経済は実質ベースでは少しずつ成長しているのだが、われわれ個人は、実質ベースで経済活動を考えることはあまりない。そのため、20年間あまり景気が良くなかったという実感がないのだ。

名目ベースのGDPが増加していないということは、企業収益や、われわれがもらう給料の額もほとんど変化していないことを意味する。だからこそ、“失われた20年”といわれるのだが、問題はこれがさらに続きそうなことだ。

先日、ある中小企業の経営者が「今の状況が続くと、“失われた20年”が永久に続いてしまいそうで、とても恐ろしい」と指摘していた。その背景には、バブル崩壊後、雇用の維持を最優先してきたため、社会全体の改革が遅れてしまったことなどがあると考えられる。失業という短期的

な痛みを回避するために、中・長期的観点に立つて社会の仕組みを変え、経済全体の効率化を図ることを後回しにしてきたのである。

政策当局とすれば、短期的に痛みを和らげている間に、再びわが国経済は強く立ち上がると見ていたのだろう。ところが、今になって振り返ると、バブル期に負ったわが国経済の傷は、当初、政策当局が考えたよりもはるかに大きかった。その結果が、現在の一種の閉塞感につながっている。

しかし、今さらそんなことを言ってみたところで、覆水は盆に返ることはない。問題は、これからの経済をいかに立て直すかだ。現在の政策当局には、それに対するしつかりした政策がないように見える。

ここで経済活動の原点に帰って考えてみる必要がある。国全体の付加価値＝富の増加をつくり出すのは、一部の例外を除いて企業の役割だ。企業が、人、物、金、情報などの経営資源を使って経済活動を行い、その結果として、

付加価値を生み出すのである。ということとは、企業が強くなくて、消費者が欲しがる製品をつくり出し、それを国内外に売ることによって収益を稼ぎ出すことが経済の基本なのである。そうして得た収益の一定割合を労働側に分配する。それが、われわれがもらう給料だ。すなわち、企業の実力を高めることが最も有効な処方となるはずだ。政策当局はそれを再認識すべきだ。

企業に高い税負担を掛け続けたり、労働市場の規制を強めたりすれば、企業の活力は阻害されることは言をまたない。特に人口減少や少子高齢化という深刻な人口問題を抱えるわが国では、既存の製品群だけでは消費を盛り上げることは難しい。どうしても、国際競争力を付けて、海外市場に活路を見いださざるを得ない。

国民も政策当局も、わが国を取り囲む経済環境の中で、どうすれば企業がスムーズに新分野に事業展開できるかを考えるべきだ。そのためには、政府は人気取り政策を排除して、一時期の痛みを耐えてでも、わが国企業が強くなるための環境づくりに取り組む必要がある。そうでないと“失われた20年”はさらに続くことになるだろう。

**「国の教育ローン」**

(日本政策金融公庫 国民生活事業)

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

**【ご融資額】** 学生・生徒お1人につき 300万円以内  
**【利率】** 年 2.45% (固定金利、平成22年12月9日現在)  
(母子家庭の方の利率は年 2.05% (固定金利、平成22年12月9日現在))

**【ご返済期間】** 15年以内  
(交通遺児家庭または母子家庭の方については18年以内)

**【お使いみち】** 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

**【ご返済方法】** 毎月元利均等返済  
(ボーナス時増額返済も可能)

※ご利用いただける方など、詳しくは「国の教育ローン」コールセンター(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問い合わせください。

**宝石・メガネ一筋、  
地域の皆様と共に。**



**宝石・メガネ コバヤシ**

館山本店 館山銀座店 ロックシティ店  
22-8881 23-5511 24-2010

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品  
千葉県指定伝統的工芸品 (小糸の煙火)

**(有) 福山花火工場**

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号  
☎0439 (55) 7033

平成 22 年度

# 市内事業所永年勤続

## 優良従業員表彰式を挙行

館山市・館山商工会議所ならびに館山市商店会連合会が行う平成22年度市内事業所永年勤続優良従業員表彰式が、12月13日(月)館山商工会館で挙行されました。この表彰制度は、永年にわたり所属企業の発展に尽力し、他の模範となる勤勞意欲と誇り高い愛社精神で、地域経済を力強く支える原動力となっている優秀な従業員を表彰する、権威の高い表彰制度です。

今回表彰された方は、館山市長・館山商工会議所会頭表彰、勤続30年以上3名、勤続10年以上26名、館山市商店会連合会会長表彰、勤続15年以上5名、勤続5年以上2名の合計36名の皆様です。氏名及び事業所名は次のとおりです。(敬称略)

# 36 名が表彰の栄に浴する

おめでとうございます!



30 年以上 鈴木敏雄さん

### 館山市長・館山商工会議所会頭表彰

◇勤続30年以上 3名  
鈴木則夫(安房運輸株)川上保喜(助館山自動車学校)鈴木敏雄(株ダスキン館山)



10 年以上 和泉繁幸さん

### 館山市商店会連合会会長表彰

◇勤続15年以上 5名  
三平滝雄(有上田商店)小

◇勤続10年以上 26名  
粕谷敏明(有鈴木モーター商会)坂本和範(助館山自動車学校)臼井伸一・中村友之(鏡浦自動車株)押元健志・本田正春・山根寿男・和泉茂幸(極洋船舶工業株)羽生富久(株清水屋商店)鈴木真人・松下まり子・岡名春美(株オムニコ館山工場)長田貴志(株石井工務店)宅間真智子・加藤洋子・池田清美・畑山幸江(株こがね)稲益富美華(有浜すし)福本勇・佐藤好三・渡邊美智子・西郡由里子(安房運輸株)黒川栄一・友永憲秀(コミヤ味工株)須永恵美果・岡田明子(株房洋堂)



15 年以上 三平滝雄さん

川勝・繁田美好(有モンフル二工)小川和夫・黒川礼子(有かしわや食堂)  
◇勤続5年以上 2名  
岡本照美(有上田商店)山口昌一(有モンフル二工)

<p><b>充実した設備と細かいサービス</b> 大型カラー印刷機完備!!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○チラシ・パンフレット印刷</li> <li>○オンデマンド印刷</li> <li>データ入稿～印刷～製本</li> <li>○記念誌・自分史・郷土史</li> <li>写真集・自費出版 etc...</li> </ul> <p><b>お気軽にお問合せください</b></p>	<p><b>株式会社 集賛舎</b></p> <p>館山本社・館山工場 館山市山本226 〒294-0014 電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278</p> <p>千葉支社(経営本部) 千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813 電話043-300-8661 FAX043-300-8665</p> <p>東京オフィス 東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046 電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568</p>
---	--